

八幡城太郎と俳誌「青芝」の人びと

～多摩の文学空間そのI～

会期：2008年
2月9日(土)～3月30日(日)

○入場時間：
午前10時～午後5時
(入場は午後4時30分まで)

○休館日：
2月11日を除く毎週月曜日、
毎月第2木曜日

「町田ゆかりの文学者展」 同時開催

戦後いち早く多摩地域で、俳人日野草城門の東京支部として俳句結社「青芝俳句会」を興し、俳誌「青芝」を創刊(昭和28年)した八幡城太郎の俳句活動と、「青芝友の会」の人びとを紹介いたします。



八幡城太郎 1912(明治45)年～1985(昭和60)年
(五十嵐千彦 撮影)

俳人。日蓮宗方運山青柳寺前住職。神奈川県相模原市生まれ。本名、神部宣要。俳句は嶋田青峰、義沢すくね、日野草城に学ぶ。俳誌「芝火」編集、「青芝」創刊。句集に「相模野抄」「念珠の手」ほか。「町田ペンの会」創設に野田宇太郎とともに尽力した。

【俳人】
秋元不死男 石川桂敦 安住孝 石川桂敦 角川源義郎 高木蒼梧 日高木子

【詩人・歌人】
井出直文 乾東一 岩江孝 大佐満 木原東一 近藤実郎 城藤孝 笹原一 西田美門 田中左門 野田冬明 本野光秋 野田太郎 田本馬郎 田本雄二

【小説家】
打木村治 蒲池久一 小澤清之 沢野久治 十和田辰 那須清 藤原辰 福原辰 細川辰 眞鍋辰 三浦辰 八木辰 和木辰 和田辰 和田辰 和田辰

【美術家・随筆家・出版人ほか】
川上澄生 山本つぼみ氏 上澄生 藤岡澄生 岡上澄生 高上澄生 岡上澄生 藤岡澄生 山本つぼみ氏 川上澄生

「青芝友の会」に参加した主な人びと

青芝



「青芝」185号

青芝



「青芝」202号

関連イベント

1 講演会

- ① 2月10日(日) 青柳寺に眠る文人たち／山本つぼみ氏／「阿夫利嶺」主宰
- ② 2月24日(日) 版画家 川上澄生と俳句雑誌「青芝」／河野実氏／町田市立国際版画美術館学芸員
- ③ 3月9日(日) 八幡城太郎と私／真鍋呉夫氏／小説家・俳人
- ④ 3月23日(日) 俳誌「青芝」の五十年／中村菊一郎氏／前「青芝」主宰

時間：午後2時～4時 会場：同館 定員：各100人(申込順)

2 散策

「青柳寺に眠る文人と文学碑」

- 3月27日(木) 午後1時30分(時間厳守)・文学館展示室にお集まりください。

案内：当館学芸員

3 展示解説

会期中の毎週火曜日と第2・第4土曜日 いずれも午後2時～2時30分
解説：当館学芸員

〈申込方法〉

- ①②③④は1月21日より文学館カウンター、電話で受付ます。(先着順)
- 2, 3は申込不要です。文学館展示室にお集まりください。入場参加費は無料です。



JR横濱線「町田駅」町田ターミナル口から徒歩8分
小田急線「町田駅」東口から徒歩12分
町田市立中央図書館から徒歩3分

版画家 川上澄生による「青芝」の表紙

「青芝友の会」会員の版画家川上澄生は、創刊号から1972年まで表紙を担当した。

ことばらんど
町田市民文学館

〒194-0013 東京都町田市原町田4-16-17
Tel.042(739)3420 Fax.042(739)3421